

2023年6月1日

岡山県教育委員会
教育長 鍵本芳明 様

日本共産党岡山県議会議員団
団長 森脇久紀

統一協会関連団体の行事に生涯学習センターを 使用させないよう求める申し入れ

世界平和女性連合(WFWP、以下「女性連合」)が6月25日、岡山県生涯学習センターにおいて「女子留学生日本語弁論大会」を計画していることが明らかになりました。「しんぶん赤旗」(5月23日付)によると、「女性連合」は、統一協会の開祖・文鮮明(故人)と妻の韓鶴子総裁が1992年に創設した団体です。本部の規約には「(創設者が提唱する)神主義、頭翼思想を基本理念として運動を展開する」としています。

統一協会については、正体を隠して勧誘をおこない、多額の寄付金や靈感商法などを通じて人格や家庭をも壊す、反社会的カルト集団です。「女性連合」はその関連団体であることは明確で、関連団体がおこなうイベント等を通じて接点をつくることも統一協会の常套手段です。このような団体の行事に県施設の使用を許可することは、団体の活動に県がお墨付きを与え、被害者をさらに増やすことにもつながります。このことは昨年夏の議員との関係でも問題になったところです。

県生涯学習センター施設・設備利用規定では第5条(利用の制限)には、「利用を制限することができるもの」として、「特定の政治活動、または宗教活動との関連があると認められる場合」とあります。これに照らせば、生涯学習センター指定管理者が「女性連合」に施設利用許可を出したことは間違いと言わなければなりません。

よって、下記のとおり申し入れます。

記

1. 県教育庁として、生涯学習センター指定管理者に対し、6月25日予定の行事への利用許可は取り消すよう求めること。
2. 統一協会とその関連団体は反社会的カルト集団であり、いかなる内容であっても教育庁施設の使用を認めないこと。

以上